

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年5月22日(月)	確認目的	使用前検査の状況
確認箇所	多核種移送設備建屋		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>移送設備の一部である放射線モニタについて、東京電力が原子力規制庁による使用前検査（警報・線源校正・校正検査）を受けていることから、状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「線源校正検査」は、ALPS処理水を移送する設備に設置された放射線モニタ（以下「放射線モニタ」という。）に対し、標準線源を用いて基準計数率を測定し、その測定値が許容範囲内であることを確認するという手順で進められた。（写真1、2） ・ 「校正検査」は、放射線モニタに対し、模擬入力を与え、模擬入力に対する指示値が許容範囲内であることを確認するという手順で進められた。（写真3、4） ・ 「警報検査」は、放射線モニタに対し、レベル「高」の模擬入力を送信し、警報が発生することを確認するという手順で進められた。（写真3） 		
			
	(写真1) 放射線モニタの状況		(写真2) 放射線モニタへの線源の設置状況
			
(写真3) 模擬入力を放射線モニタに送信する機械		(写真4) 検査の状況	